

公共政策研究 新装創刊号 目次

巻頭言 21世紀の風を受けて	原 彬久	3	
特集のねらい	5		
特集 21世紀における公共政策の課題と構想			
分権改革以降における自治体の政策主体間関係の変化について	今井 照	6	
平成不況長期化の原因と世論の偏向	植草一秀	24	
政治改革再考：21世紀の課題	加茂利男	39	
先進諸国における社会保障構造改革	木村陽子	54	
21世紀のエネルギー公共政策 ——エネルギー制約による低成長経済への準備——	田中紀夫	66	
国際政治学における政策決定アプローチの現状と課題 ——日本の外交政策研究に関する一試案——	長尾 悟	77	
個人情報保護法の制度設計——個人情報保護法案について——	藤原静雄	94	
20世紀後半50年間の行政改革の動向と21世紀における展望	増島俊之	108	
論文			
政策評価と政策類型——地方政府の政治過程における評価機能——	宗前清貞	127	
第三セクター型検診機関の課題と今後の方向	台 豊	141	
競争入札による空港発着枠配分——可能性と限界——	福井秀樹	152	
独立行政法人の制度設計と政治過程	古川俊一	166	
研究ノート			
先導的自治体が及ぼす影響力について	中野雅至	179	
医療サービスの質と第三者評価に関する考察	堀 真奈美	198	
書評			
西尾勝編『行政評価の潮流——参加型評価システムの可能性——』	窪田好男	213	
細野助博『スマートコミュニティー ——都市の再生から日本の再生へ——』	土山希美枝	214	
田中一昭・岡田彰編『中央省庁改革』	橋本信之	215	
福元健太郎『日本の国会政治：全政府立法の分析』	増山幹高	217	
森脇俊雅『集団・組織』	依田 博	218	
大会報告（2000年度，2001年度）	220／執筆者紹介	225	
投稿規定・執筆要項	227／会則	230／英文サマリー	232
バックナンバー案内	244／編集後記	246／年報委員会メンバー紹介	247